**令和7年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）**

**【大学院生（博士後期課程）対象】英文校閲経費支援制度　利用申請書**

年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **【申請者について】** | | | | | | | | | | |
| ふりがな | |  | | | | 研究科・専攻 | | |  | |
| 申請者氏名 | |  | | | |
| 修了予定年度 | | |  | |
| 連絡先 | | 電話番号： | | | | E-mail： | | | | |
| 性別  該当欄に☑を  つけてください。  記入は任意です | | □ | 女性 | □ | 男性 | □ | 回答しない | | |  |
| 研究倫理研修受講修了状況について  研究倫理研修（APRIN eラーニングプログラム等）の受講状況について、該当欄に☑をつけてください。 | | | | | | | | | | |
| □ | 修了している。 | | □ | 修了していない。  ↓（以下も記入） | | | | | | |
| 【今後の受講予定】 | | | | | | | |
| **【指導教員記入欄（推薦）】** | | | | | | | | | | |
| 指導教員  氏名 | |  | | | | 所属部局 | |  | | |
| 連絡先 | | 連絡先電話番号：  E-mail： | | | | | | | | |
| 本申請の論文は、上記申請者が筆頭著者として執筆したものであることを証明します。  ＜指導教員　直筆サイン　又は　押印＞ | | | | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **【支援を希望する論文について】**以下の内容について、全2ページ以内で記入作成してください。 | | | | |
| 投稿論文名 | |  | | |
| 和訳 | |  | | |
| 投稿雑誌名 | |  | | |
| 和訳 | |  | | |
| 発行機関  （国名） | | （　　　　　　） | | |
| 投稿論文要旨 | |  | | |
| 投稿予定時期 | |  | | |
| 本投稿による国際的な  研究活動推進の効果※  （日本語で  記入） | | ※申請者自身の「今後の国際的な研究活動」に、どのような効果があるか具体的に記載してください。 | | |
| 英文校閲  予定時期 | |  | | |
| 英文校閲  準備状況  （具体的に記入してください） | |  | | |
| 本申請論文の研究に対する他の資金援助について  （本申請論文の研究に対する、学内支援含む他の資金援助の有無について、該当する欄に☑をつけてください。なお、資金援助を受けている（又は受けて実施した）場合は、援助を受けている資金で本申請の英文校閲経費を支出できない理由を具体的にご記入下さい。） | | | | |
| □ | 資金援助を  受けていません。 | | □資金援助を受けています（又は受けていました）。  ↓（以下も記入） | |
| 【資金名、金額、本援助資金で英文校閲経費を支出できない理由】 | |
| 1. 見積書の見積額 | | |  | 円　※見積書を添付してください。 |
| 1. 本申請で希望する　　支援額（上限5万円） | | |  | 円 |
| 1. 超過分（①－②） | | |  | 円 |
| ③の超過分について、どの経費で支出予定か選択してください。 | | | | |
| □公費（運営交付金）  □私費  □その他（　　　　　　　）  ※外部資金（競争的外部資金、受託研究費、奨学寄附金、文部科学省補助金、科学研究費等）と併用はできません。 | | | | |
| 以下のすべての項目について確認し、チェックをした上で申請してください。 | | | | |
| □１．申請者は、募集要項の申請資格（１）～（３）すべてに該当する。  □２．本制度に採択された際は、支援対象となる期間内に英文校閲を実施する。  □３．本制度に採択された際は、投稿論文に本制度の助成を受けたことを明示する。  □４．本申請書は、指導教員の証明（直筆サイン・押印）を受けた上で申請する。 | | | | |
| （備考欄） | | | | |